



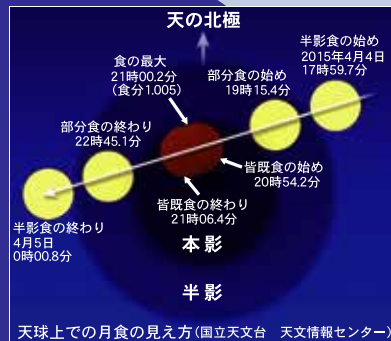
親子で天体観測

夜空を見上げてみよう

時期：4月

地球に食べられる月を見て!!

月食は、太陽と月の間に地球が入ることにより、月が地球の影に入ることによって起こる現象です。昨年に引き続き、今年も皆既月食を見ることが出来ます。その日は4月4日(土)です。しかし、昨年のように皆既月食(完全に月が地球の影に入る)の時間は長くありません。満月が欠け始めてから欠け終わるまでの3時間半の中で、わずか12～13分程です。これを見逃すと2018年まで皆既月食はありませんので、晴れていたら是非この天体ショーを見てください。



天球上での月食の見え方(国立天文台 天文情報センター)

月食と言えば必ず満月の日に起こるわけですが「十五夜」である満月の次の日のお月様にも名前があります。それは「十六夜(いざよい)」。「いざよう」とは、「ためらう」という意味です。満月の日よりも少し遅く、ためらうように昇ってくるのでこんな名前が付いています。実はその後の月にも名前があります。十七日目の月は、日没後、立って待てるぐらいの時間で昇るので「立待月(たちまちづき)」。十八日目の月は、座っていれば待てるぐらいの時間で昇るので「居待月(いまちづき)」。十九日目の月は、夜も更けてきてから昇ってくるので「更待月(ふけまちづき)」と言います。日本語って風流ですね。

★日立シビックセンター 科学館
阿部 裕行

天文現象

- 4月4日(土) 満月・皆既月食
(月食の始まり19:15、皆既月食の始まり20:54、皆既月食の終わり21:06、月食の終わり22:45)
- 4月8日(水) 月と土星が大接近
- 4月12日(日) 下弦の月
- 4月19日(日) 新月
- 4月26日(日) 上弦の月

ワンポイントアドバイス

皆既月食になったときでも、月は真っ暗にはなりません。どのように見えるか観察してみましょう。

日立シビックセンター天球劇場の上映案内

★「ドリーム トゥ フライ」11:00(※土日祝)、13:00、16:00 ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」14:30 ★夜の特別上映「春のアロマスペシャル」4月24日(金)19:00、4月25日(土)18:00
[問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。
7日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。